

陸上競技場の桜も雨の影響で散り始め、冷たい風によって桜吹雪が舞っています。肌寒さは残るものの季節は確実に進んでい



ます。新型コロナウイルス感染者の急激な増加を受け出された緊急事態宣言以降、4月22日までの登校可能日の設定の見送りを決め、23日に1.2年生、24日に3年生の登校可能日のご連絡をさせていただきました。週明けの13日には、学校関係者への在宅勤務の

推奨もされ、今週の学校は本当にひっそりとしています。14日神戸新聞には、県総体陸上中止のお知らせが掲載されており、ここまで来たかという感じがしました。日本陸上競技連盟が6月末までの試合をしない方針を打ち出していましたのでそれに準じる形となったようです。仕方がないこととはいえ、力試しのチャンスがどんどん減っていく3年生にとっては心痛む連絡だと思います。昨年度の記録と7月に入ってからからの記録で近畿地区代表としての選考となる感じです。全国高校総体は今のところ開催予定で進められています。何とか開催が実現し、力を試す場が確保されることを祈っているといった状況です。他の種目の動向も気になるのですが、競技団体ごとに判断され、連休明けくらいには次の指示が出てくるのではないかと思います。各競技団体とも知恵を絞って何とか開催できるようにと考えていただいています。場所の問題や時間の問題、授業との関係、最も大切なことは安全に開催できるのかといったことで、判断が難しい状況は皆さんも理解できると思います。一人一人が自覚ある行動をとり、終息に向かうことができるよう協力していかねばなりません。よろしくお願いします。

兵庫県では15日から民間の事業所に対して休業要請を出すことになりました。3つの密(密集、密閉、密接)が重なることが懸念される場所に該当する業種の方々に対しての要請です。すでに外出自粛要請で大型デパートやショッピングモール、テーマパークなど休業、休園状態に入っているのですが、さらに人の接触する機会を減らすための努力要請をすることになっています。兵庫県の感染者数は減ってきているとはいえにくい状況で、心配されるのが病院での感染です。今後の見通しが持てていないのですが、軽症者への宿泊施設の提供など少しずつ協力体制も整えられ、医療崩壊を防ぐ動きが出てきていますので、期待をするとともに日々最前線で治療にあたっていただいている医師、看護師、検査技師を含む医療関係者の皆様には感謝の気持ちしかありません。疲弊も心配される場所ですが、そういった方々の負担軽減のためにも自らが感染者にならないよう心掛け、日々の注意をしていかなければならないと思っています。

臨時休校中、校務員さんは大活躍です。今日は教室のエアコンのフィルター掃除をされていました。高圧洗浄機で汚れを取り、立てかけて乾燥。年1回ということですが、毎年このような形で作業されています。こういった方々に支えていただいで生徒たちの安全な生活は守られて



います。本校のように敷地が広いと作業も多く、花の植え替えや木々の落葉掃除、修理箇所があればすぐに対応していただくなど日々施設管理を精力的にいただいています。本当にありがとうございます。

今週は登校可能日がなく、皆さんの健康確認・課題確認等ができません。学校からの連絡はHPやClassiですが、相談事や不安なことなどあれば学校へ連絡していただいで結構です。確認が必要であれば専門的な部署への連絡や問い合わせなどの対応ができると思われますので、遠慮なく電話いただければと思います。次回登校可能日につきましても感染者の増加が続くようであれば見送らなければならなくなってきます。生徒の皆さんの不安を少しでも軽減できるよう何かあれば連絡ください。よろしくお願いします。